

がつ にち すい れいわ ねんどとうしょよさんきしゃかいけん
2月10日(水) 令和3年度当初予算記者会見

しつぎおうとうようし
質疑応答要旨

きしゃ
(記者)

ちいきいりょうれんけいきょうかじぎょう ききん おく せんまんえん つ た
地域医療連携強化事業について、基金を1億5千万円積み立
てるといふことと、とくしまけん なるとびょういん じんざいかくほ いくせい
徳島県鳴門病院の人材確保、育成について
しえん はなし しえんきかん ねんかん まいとし
支援するといふお話がありました、支援期間の5年間、毎年1
せん ひやくまんえん なるとびょういん ほじょきん だ
千5百万円ずつ鳴門病院へ補助金を出すといふことでしょうか。

しちょう
(市長)

しょねんど せん ひやくまんえん いこう なるとびょういん きょうぎ
初年度は1千5百万円ですが、以降は、鳴門病院との協議の
うえ けつてい おも まいとし ほじょがく か
上、決定したいと思ひますので、毎年、補助額は変わっていくこ
とになります。

きしゃ
(記者)

けんこう すいしん ちいき いりょう まも はぐく ききん ねんかん
「健康づくりの推進と地域の医療を守り育む基金」は5年間
おく せんまんえん
で1億5千万円といふことですか。

しちょう
(市長)

じょうげん おく せんまんえん
上限を1億5千万円としております。

きしゃ
(記者)

ねんかん おく せんまんえん つか き
5年間で1億5千万円を使い切るといいますか。

しちょう
(市長)

じんざい かくほ さまざま けんしゅう ひつよう おも
人材を確保するためには、様々な研修をする必要があると思
いますし、その他、鳴門病院からご提案いただいた内容等を踏
まえ、毎年、その事業に応じた補助金を支出していくことになり
ます。

きしゃ
(記者)

ざいせいじょうきょう しつもん しんちょうしゃ みち
財政状況について質問をさせていただきます。新庁舎や道
えき じょうすいじょう せいび かか すいどうじぎょうかいけい しゅっし か こ
の駅、浄水場の整備に係る水道事業会計への出資など過去
さいだい よさん き ぼ げんじょう ざいせいじょうきょう
最大の予算規模になっていますが、現状の財政状況について、
いんしょう も
どのような印象をお持ちですか。

しちょう
(市長)

ひじょう きび じょうきょう
非常に厳しい状況です。

か こ ねん ふ かえ おくえん か
過去3年を振り返りますと、10億円ずつボートレースから借り
い ざいせいうんえい おこな
入れ、財政運営を行ってきました。

ほんし ねん ざいせいうんえい けいかく
本市では、2020年までの財政運営の計画である「スーパー
かいかく さくてい ねん まえ
改革プラン 2020」を策定しておりましたが、5年ほど前から
せいふ そうごうせんりやく さくてい ほんし なる としばんそうごう
政府が総合戦略を策定し、本市においても(鳴門市版総合
せんりやく けいさい じぎょう すす なか かいかく
戦略に掲載された)事業を進めていく中で、「スーパー改革プラ
ん 2020」では想定されていなかった事業費における財源の
ねんしゆつ しきん かつよう
捻出というところで、ボートレースの資金を活用しながら、やっ
げんじょう
てきたというのが現状です。

こんねんど おくえん くりいれ
今年度については、30億円をボートレースから繰入していた
つか ききん つ た ざいせいうんえい
だき、それを使いながら、また基金に積み立てながら財政運営
おこな
を行っていきます。

きしゃ
(記者)

らいねんどいこう しんちょうしゃ せいび かん よさん ひつよう
来年度以降も新庁舎の整備に関する予算はさらに必要です
ぶん かかいかん たいしんかいしゅう しみんかいかん か
し、文化会館の耐震改修や市民会館に変わるスポーツセンター
せいび けんとう おも こんご ざいげんかくほ
の整備についても、検討されると思いますが、今後の財源確保
かんが
について、どのようにお考えですか。

しちょう
(市長)

ぶん かかいかん げんざい とくしまけん とくしまし あら ぶんか
文化会館については、現在、徳島県と徳島市で新たな文化ホ
けんせつ けいかく せんじつ きほんこうそう み
ール建設の計画があり、先日、基本構想について見せていただ
せき せき しょう
きました。2,000席のホールと 300 から 500席ぐらいの小
くるま ぶん で き あ
ホールが、車で30分のところに出来上がります。

かんが ぶん かかいかんじたい たいしんかいしゅう
そのことを考えますと、文化会館自体も耐震改修だけでい
けんとう しょうきょう
いのかというところを検討していかなければいけない状況にな
いま てきせい
ってきていますので、まずは、今のマーケティングをして、適正な
き ぼ かんが おも てきせい き ぼ とう
規模などについて考えていこうと思っています。適正規模等を
み たいおう ざいげん ひつよう
見ながら、どのような対応をするか、財源がどれだけ必要かなど
けってい おも
を決定していきたいと思っています。

また、市民会館しみんかいかんに変わるスポーツ施設か しせつについては、まずは
文化会館ぶんかいかんの道筋みちすじを立ててから、検討けんとうしていきたいと思っおもていま
す。

できるだけ早くはやという市民しみんの声こえもありますが、大きな事業おお じぎょうを
連続れんぞくしてやっていかなければならない部分ぶぶんもありますので、で
きるだけ重かさならないようにしていきたいと考かんがえています。まずは、
文化会館ぶんかいかんの方向性ほうこうせいから検討けんとうしていきたいと思おもいます。

きしゃ
(記者)

ボートレースいちぶくりいれからの一部繰入ざいせいうんえいにより、財政運営おこなを行っている
ことかんがについて、どのような考もえをお持ちですか。

しちょう
(市長)

過去か こにおいては、900億円おくえんを超える繰入金こ くりいれきんをつかつかい、多くの
事業おおを展開じぎょう てんかいしてきました。それについては、良い点よ てんもありました
が、反省はんせいしないといけない点てんやその対応たいおうに追おわれている部分ぶぶんも
あります。ボートレースなかはボートレースなかの中で、内部留保ないぶりゅうほしてい
く必要ひつようもありますし、我々われわれとしては、ボートレースわれわれがなくても、ど

うにかや^{ほうこう}っていけるような方向で事業^{じぎょう}を進めていき^{すす}たいと思っ^{おも}
ています。ボートレース事業^{じぎょう}ありきで進^{すす}めるということはないと
^{おも}思っています。